

大阪府高等学校適応指導教室とは

大阪府高等学校適応指導教室（以下、適応指導教室という。）は、大阪府教育センターが所管する、高校生のための適応指導教室です。心理的または情緒的な原因などによって、登校の意志があるにもかかわらず登校できない状態にある高校生を対象に、学校復帰をめざして学習支援や心理支援等を行います。

対象生徒

- 府立高等学校に在籍していること
- 本人及び保護者が入室を希望しており、在籍校の校長が適応指導教室への通室を認めていること
- 本人及び保護者が在籍校での進級、卒業を望んでいること
- 適応指導教室への通室が可能であること
- 自学自習を行うことができること

適応指導教室の活動を支援するスタッフ

- 大阪府教育センター指導主事
- 適応指導教室支援員
- 臨床心理士
- 府立高等学校教育相談指導教諭
- 学生協力員 等

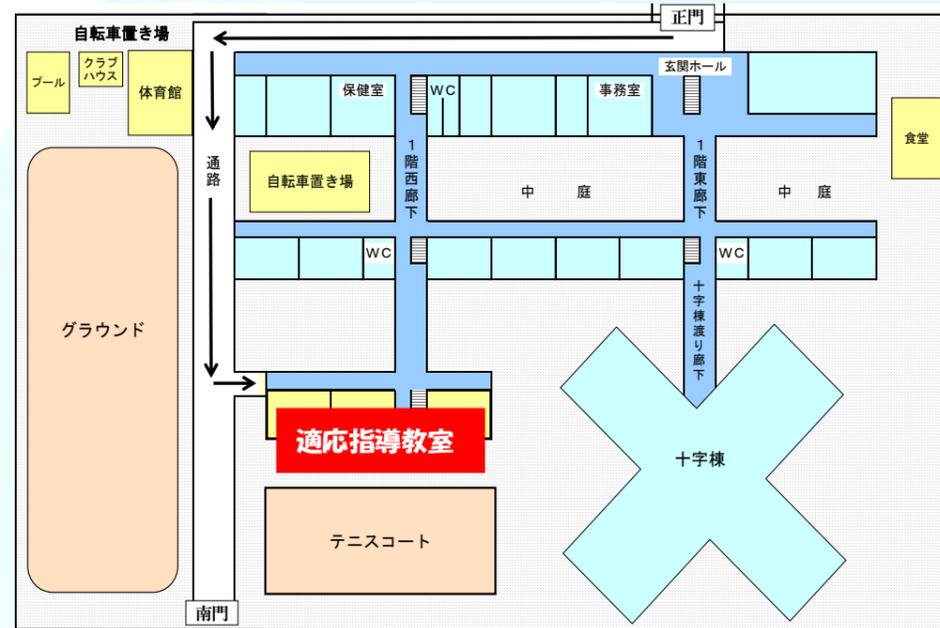


開室時間

- 当該年度の4月1日から3月31日までの、午前9時から午後4時まで開室しています。
- 土曜日、日曜日、祝日及び学校が休業日となる春季、夏季、冬季休業中は休室とします。

施設の概要

大阪府教育センター附属高等学校



適応指導教室の配置案内



適応指導教室での活動

適応指導教室では、【学習支援】【心理支援】の2つのプログラムを行います。生徒一人一人の状況に合わせて、学校や保護者と相談をしながら支援計画を作成していきます。

【学習支援】

- 在籍校の教材を中心に、自主的に学習に取り組みます。また、ICTや大阪府教育センターの補助教材も活用しながら、一人一人の学びをサポートします。

【心理支援】

- 個別や小集団での活動を行いながら、自己肯定感やコミュニケーション力などの向上を図ります。
- 個別面談やカウンセリングにより、不安や悩みの解消を図ります。

【適応指導教室における一日の流れ（例）】 ～Aさんのある日～

- 9:30～10:10 学校からの教材で数学を学習
- 10:20～11:20 世界史の調べ学習
- 11:30～12:15 学校からの教材で国語を学習
- 12:15～13:30 昼休み
- 13:30～14:40 ストレス・マネジメントのワーク
- 14:40～14:45 今日一日の活動を日誌に記入

*他にも、臨床心理士によるカウンセリングや在籍校のカリキュラムに合わせた教科・科目の学習、理科のフィールドワーク、スポーツ、コミュニケーションワークなどのプログラムを行います。



入室するには

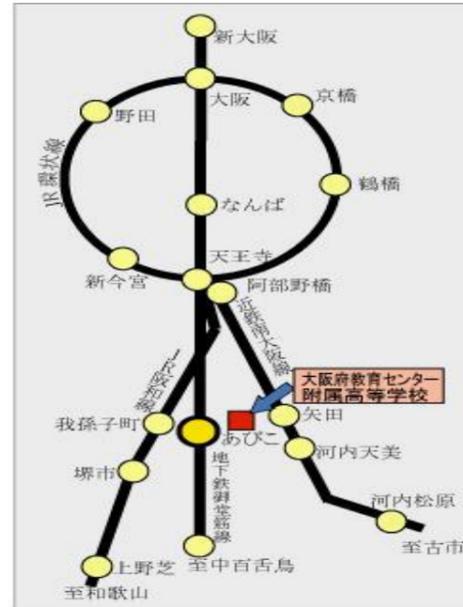
- 在籍校を通して適応指導教室見学を申し込んでください。
- 適応指導教室見学時に、本人、保護者と面談を行います。
- 見学後、入室を希望する場合は、在籍校に「大阪府高等学校適応指導教室入室願」を提出してください。
- 学校、大阪府教育センター、適応指導教室で協議を行い、入室を決定します。

知っておいていただきたいこと

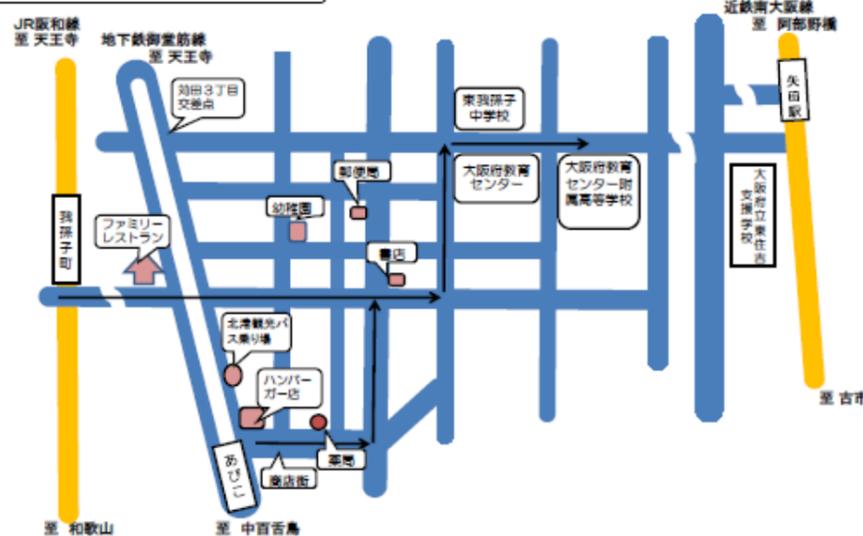
- 適切な支援を行うため、入室決定後に面接や心理検査を行います。
- 定期的に生徒の状況をアセスメント（見立て）し、登校を支援します。
- 通室は年度末をもって終了します。
- 学校の籍はそのままで。学校と連携をとりながら登校支援を行います。
- 適応指導教室は在籍校への復帰を目的としているため、適応指導教室への通室だけで進級、卒業はできません。
- プログラムの一環として、実習等を行う場合に実費が必要になることがあります。
- 服装は制服でなくてもかまいませんが、学習の場にふさわしい服装で通室してください。
- * 見学は随時受け付けていますが、生徒の状況や定員等によりお受けできない場合があります。



大阪府高等学校適応指導教室までの交通案内



適応指導教室までのアクセス



所在地 〒558-0011 大阪市住吉区苅田4-1-72

- 地下鉄御堂筋線「あびこ」駅下車①番出口 東北東へ1.2 km
- あびこ駅から北港観光バス「教育センター附属高校前」(5分 100円)
- JR 阪和線 「我孫子町」駅下車 東へ1.6 km
- 近鉄南大阪線 「矢田」駅下車 西南西へ1.5 km



大阪府高等学校適応指導教室

ルポン (Le pont)



ルポン (Le pont) はフランス語で「架け橋」という意味です。適応指導教室が生徒のみなさんと学校や社会とをつなぐ架け橋となれば、との思いを込めた愛称です。

大阪府高等学校適応指導教室

〒558-0011 大阪市住吉区苅田4-1-72

大阪府教育センター附属高等学校内

TEL 06-6607-7366

不在のときは 大阪府教育センター 06-6692-1882

教育相談室 (内線) 250